



第202号
 所 支 部
 行 長 和 嗣
 組 長 集 部
 発 行 村 宣 所
 中 情 印 刷
 小 路 印 刷

コロナ禍でも、つながりを

副支部長 大貫 明 宏



間もなく、二〇二〇年が幕を閉じようとしています。今年は、新型コロナウイルス感染症によって、世の中が大きく変わってしまいました。新型コロナウイルス感染症の発生状況は、二〇二〇年四月下旬に第一波のピークが、八月中旬に第二波のピークが来しました。そして、今、第三波の渦中にいます。

さて、今年度、長生支部は、昨年度までの組合活動のキャッチフレーズである、3I運動（ささえあい、まなびあい、めぐりあい）に、「つながり」を加えました。教職員の皆さまとのつながりをさらに強くしていきたいと願い、スタートを切りました。しかし、長生支部としては、新型コロナウイルス感染者が出ないように組合活動を自粛してきまし

た。第一〇〇回の節目を迎える支部定期大会も書面での提案・決議となりました。また、第七〇次となる長生教育研究会分科会では実施することを断念しました。学校委員会、女性部委員会、青年部委員会は、これまで、書面での提案・決議をしてきました。青年部の新規採用者・支部間異動者歓迎会や各種イベントもできず、若手教職員の皆さまにとつては、横のつながりがつくりにくく、日頃の悩みを相談し合えない方、情報が共有できない方など、多くいたのではないのでしょうか。しかし、大勢で集まれないという制限のあるなかで工夫をすることができるのはなにかと執行委員で考え、組合活動を進めていくことにしました。

分会聞き歩きは、例年であれば、直接、分会の方々に支部や千教組のとりくみを聞いていたたり、分会の方々の要望を伺ったりしていましたが、本年度は分会委員と一対一で行いました。また、先日の千葉県教育研究集会での講演会と分科

会、そして、カムバック・セミナーは、オンラインで行いました。オンラインに關しては、大勢が集まることなく組合活動を行うことができるというメリットもありましたが、講演者がフロアの反応を見られないのが雰囲気を感じ取れず困るということも言っていました。学校委員会については、十二月八日が、今年度初めて分会の方々と直接、お会いする場となりました。コロナ対策として、飛沫ガードパネルを設置しました。今後、書面での提案のよき、オンラインでの活動のよきを取り入れつつも、直接のつながりを大切にしたいと思っています。

カムバック・セミナー

十月三十一日(土) 長生教育会館において、来年度より職場に復帰される先生方を対象とした「カムバック・セミナー」をオンラインで開催しました。近藤祐子女性部長からの「復帰後の子育てに関する権利」についての紹介に続き、今年度復帰された茂原市立東中学校の丸山聡美先生と長生村立一松小学校の今村佳織先生を講師にお迎えし、「経験者から学ぶ育児と仕事の両立」と題して育児休業中に行った復帰に向けての準備や工夫についてお話をいただきました。内容は、復帰後、スムーズに家事と仕事を両立するため、家事代行サービスを利用したり、家族と協力して家事を行うことができるように、タンスや収納に分かりやすくラベリングしたりするなどの工夫。また、保育所の「ならし保育」の活用、九月復帰のメリットや家族との協力にわたり、経験者ならではの貴重なお話は大変参考になりました。



お迎えし、復帰後取得できる休暇・休業制度の内容や種別、有効な活用の仕方などについて、詳しくご説明いただきました。オンラインによる開催ではありましたが、フリートークのコーナーでは、活発な意見交換の様子が見られました。

初任者交流会

八月一日(土)に、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じたうえで、新規採用者を対象とした「初任者限定座談会」を開催しました。この行事は、初任者どうしが顔も合せていないことから、顔合わせの場を設けて同期のつながりを作ってもらうことを目的として行いました。そのため、当日は座談会形式をとり、初任者どうしが和気あいあいと話したり関わったりすることができるようになりました。

「仲間作り」

とにサイコロゲームを行いました。ゲームを行う中で、しだいに初任者の緊張もほぐれ、みんなに笑顔が見られるようになりました。また、仕事の悩みや指導法などについての意見交換をする場面も見られました。

当日、座談会には十人も初任者が参加してくれました。その十人を二つのグループに分け、グループごと



みんなの夢を応援する「千葉教弘」
教弘保険で 自助・共助・公助
 自助：教弘保険、まなびやなどを自分のために
 共助：人間ドック、宿泊施設補助などで助け合いを
 公助：奨学金、学校研究助成金などは教育振興に
 ※各事業の詳細は「千葉教弘」で検索を！
 公益財団法人日本教育公務員弘済会千葉支部
 株式会社千葉教弘 TEL:0120(10)8851

千葉県学校生活協同組合
 〒260-0013 千葉市中央区中央4-13-10 千葉県教育会館新館6階
 ☎0120-24-6294 FAX0120-55-2130
 千葉県学生協は組合員一人ひとりが「出資者」であり「利用者」であり「運営者」です。
みんなの参加が学生協を育てます。
 加入 1,500円(税別) 組合員 1,500円(税別) 利用 1,500円(税別)
 総代会 運営 理事会
 詳しい情報については「学生協ホームページ」をご覧ください。
<http://www.jcgsk.com>

みなさまの暮らしのパートナー **教職員共済**
 総合共済を基幹に、8共済で万一に備えています。
 ●総合共済 ●団体生命・医療共済
 ●火災+自然災害共済 ●新・終身共済
 ●自動車共済 ●車両共済
 ●年金共済 ●交通災害共済
 教職員共済千葉支部
 千葉県教育会館新館7F ☎043(224)3701

「怒濤」に込められた思い

情宣部長 磯野 弘典



はじめに、例年四回発行している情宣紙「怒濤」ですが、今年度はコロナ禍により三回の発行になることをご了承ください。

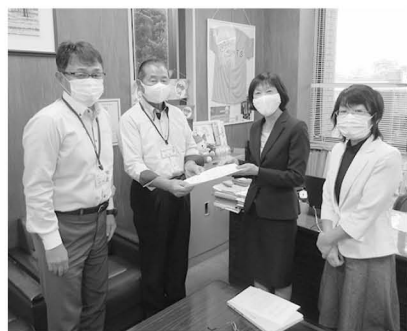
早速ですが、皆さん、いつから「怒濤」が発行される

よりよい教育環境整備のために

(長生支部教育予算改善プロジェクト委員会)

一人ひとりの子どもたちにゆきとどいた教育を実現するために、教育条件の整備が必要不可欠です。子どもたちの最善の利益の保障をめざし、私たちの意見・要望が十分に反映された教育予算の確保・拡充を求め、本委員会は、事務職員部五人と、副支部長・書記長・書記次長の九人で構成されています。要望書の作成にあたっては、全分会に教育予算に関するアンケートへの協力をいただき、市町村ごとの予算の特徴や学校現場の現状についてまとめます。その結果をもとにして要望する内容を検討し、各市町村教育委員会へ「教育条件整備に関する要望書」を提出して

- 【これまでの活動の成果】
- ・ 支援員の増員
 - ・ 用務員の勤務時間延長
 - ・ 学校司書の配置
 - ・ 留守番電話機能の導入
 - ・ 修繕箇所のアンケート調査の実施
- (一部市町村)
- 【次年度予算の要望内容】
- ・ 修繕費・備品購入費・消耗品費の増額
 - ・ ICT教育環境の整備とICTサポーターの配置
 - ・ 校務支援ソフトの導入
 - ・ 図書館司書の配置と図書費の増額
 - ・ 留守番電話機能の導入
 - ・ 給食費の公会計化
- 創設以来九年間の活動の積み重ねによって、これまで多くの成果を得てきました。今後も引き続き教育予算の改善を要望していきます。



間、諸先輩方が継承し、発行に努めております。私はこの歴史に驚くとともに、今こうして関わらせていただいていることに感謝いたします。そして、これから先もずっとつないでいく必要があると感じております。最後になります。現在の「怒濤」には、支部のとりくみはもちろんです、教育情勢やクーポン券等を載せております。これからも「怒濤」が教職員の皆様にとって必要不可欠なものになることを期待して、結びに代えさせていただきます。ありがとうございました。

オンライン講演

第70次 千葉県教育研究集会 講演会

『出会いこそ、生きる力』

—講師— サヘル・ローズ さん

「考え、伝えること」

一宮小学校 平川 恭江

画面越しにも伝わる、温かい笑顔からは想像もできない壮絶な人生を歩んできたサヘル・ローズさんのお話に引き込まれた90分でした。彼女は貧困やいじめで苦しんだとき、周りの人たちの言葉によってさらに心を閉ざすことも、また、逆に救われることもありました。子どもたちと関わる中で、うまく伝わらないと感じることは多々あります。しかし、その先生との出会いやその言葉の意味を決めるのは子ども自身です。教師に、こうあるべきという姿はなく、いま目の前にいる子どもたちのために何が出来るか、それを考え伝えることの繰り返しなのだと思います。

「サヘルさんの体験から学ぶこと」

八積小学校 関谷 夏海

子どもの貧困問題や、外国人児童生徒の教育の充実など、家庭や学校における課題は数多くあります。イラン・イラク戦争の後、養母に連れられ7歳で来日したサヘルさんは、非常に貧しい生活を送ったそうです。小学校の校長先生が日本語を教えてください、転校先でいじめにあったりしたとき、人の優しさに助けられました。苦勞の多かった日々を振り返って、サヘルさんは次のように語られました。「先生は、もう一人の親のような存在。『どうしたの?』『大丈夫?』と声をかけてほしい。そうすれば、子どもは徐々にSOSを出しやすくなる」 今回の講演で、身近な頼れる大人として、子どものためにできることを考えさせられました。

「サヘル・ローズさんの講演会を聴いて」

長柄小学校 渡邊 剛之

講演会を聴いて、多様な考え方が大切だと感じました。自分自身が当たり前だと思っていることが、他の人にとっては当たり前ではないということ、改めて考え直さないといけないと思いました。「学校は第2の家」という言葉がとても印象的でした。これから、今まで以上に目の前にいる子どもたちの事を考えて、学校が楽しいと心から思ってもらえる指導をしていきたいです。貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。

「学校の先生は『心の親代わり』そして『最後の命綱』」

南白亀小学校 鶴澤 慶敬

子どもたちが家庭でどのような生活をしているか、全てを知ってあげることはできません。しかし、「子どもたちに寄り添い、話を聞いてあげること」や「一人ひとりに真摯に向き合い、信じて応援してあげること」がいかに大切なことを、サヘルさんの困難多きこれまでの人生について伺い、改めて痛感しました。家庭が不安定な子どもたちにとって、「学校の先生」は「最後の砦」なのかもしれません。柔軟な姿勢を忘れず、子どものSOSに気づいてあげられる心の余裕をもてるようにしたいと思いました。

「私らしい接し方で」

富士見中学校 田口 歩実

サヘルさんの「無理して背伸びをせず等身大としての自分をさらけ出すことで、子どもたちも歩み寄ることが出来る」という言葉で、自分が「先生らしい先生」になろうとしていたことに気付かされました。私自身を型にはめることをまずは止め、子どもたちの内なる声にも耳を傾けられるように、皆同じ見方で見るだけでなく、一人一人の育ってきた環境や抱えている悩みなどに目を向けていきたいです。

「サヘル・ローズさんの講演を聞いて」

陸沢小学校 丸島 茂文

海外と日本の文化の差を大きく感じました。また、自分の常識が社会の常識であると勘違いしていることがよくあると、改めて気付きました。今回は、海外の方が、日本の教育に対して感じたことかもしれません。これは教育の現場でどこでも起こり得ることだと思います。そのとき、「自分が正しい」と考えるのではなく、「この子は何を伝えたいのだろう」という気持ちで子ども達に接していきたいと思えます。ありがとうございました。

「教師は柱」

長南小学校 西郡 拓郎

「先生」とは、勉強を教えたり、一緒に運動を楽しんだりする何事もパーフェクトな存在であるべきと私は思い込んでいました。サヘルさんの「教師は、飾る必要がない。子どもたちにとって、教師は信頼している大人」という言葉が私の中の教師像を変えてくださったと思います。悩みや不安を抱えた子どもたちはSO Sのサインを出せずにいるかも知れません。自分にできることは何かを考え、子どもたちが寄りかかれる柱のような存在になりたいと思いました。

ろうきんアプリ

いつでも・どこでも・つながり・つながる

便利な機能が盛りだくさん

ろうきん普通預金口座のキャッシュカードをお持ちの方であれば、すぐにご利用いただけます!

[App Store] または [Google Play] から「ろうきんアプリ」と検索していただき、「ろうきんアプリ」をダウンロードします。

※ [iPhone] [App Store] [iOS] は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標または登録商標です。

※ [iPhone] の商標は、アイホン株式会社 のライセンスに基づき使用されています。

※ [Android] [Google Play] は、Google LLC の商標または登録商標です。

お問い合わせ・ご相談は (中央ろうきん) 茂原支店 TEL. 0475-23-6611

2020年12月1日現在

福利厚生事業 組合員証 No.001

CTU

長生 太郎

千葉県教職員組合 長生支部

組合員証 再発行できます!!

長生支部書記局(長生教育会館内)では、長生支部組合員証の再発行に随時、対応しております。

長生教育会館(24-9721)まで、ご連絡ください。

福利厚生事業連携店で、ぜひ組合員証をご活用ください。